

平成15年12月 検定試験

〔No.27〕 ABS及びスリップ率に関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) 次のような不具合においては、故障コードを表示する。a.パルサの歯欠け b.異径タイヤ装着 c.ブレーキパイプ内へのエア混入
- (2) ABS警告灯は、システムが正常でも次のような状況下では点灯することがある。a.駆動輪のみの回転 b.駆動輪の片輪スタック c.車両スピン
- (3) ブレーキの液圧は、路面とタイヤ間の摩擦係数とコーナリング・フォースとの関係から最適な目標スリップ率になるように制御されている。
- (4) スリップ率が100%とはタイヤが完全にロックしている状態である。また、スリップ率が大きくなるほどタイヤのコーナリング・フォースは小さくなる。